

新春
2020年

税金私物化「桜」疑惑一逃げ切り許さず

安倍内閣を総辞職に追い込もう！



野党「桜疑惑追及本部」議員が共同で街頭宣伝
12月10日東京・有楽町駅前

日本共産党

臨時国会で野党共闘が
画期的に前進

臨時国会では野党共闘で政治が大きく動きました。

2大臣を辞任に
追い込む

野党共闘と世論の力で、公職選挙法違反の問題で10月25日に経済産業大臣を、10月31日に法務大臣を事実上の引責辞任に追い込みました。

大学入試民間試験
導入を延期に

公平さを損なうと批判があった大学入試への英語民間試験導入を延期に追い込みました。さらに野党で法案も提出し、国語と数学の記述式導入も見送りに追い込みました。

憲法審査会への
自民改憲案提示阻む

安倍首相は改憲に執念を燃やしましたが、野党が結束して与党による自民改憲案の憲法審査会への提示を阻止。2018年の通常国会から4国会連続で見送りに追い込みました。

国政の大問題！ 「桜」疑惑を徹底追及

安倍内閣支持率急落
48.5%→40.6%
時事通信

日本共産党の国会質問と
「赤旗」が火付け役に

野党共闘での追及が
首相を追い込む力に

「桜」疑惑は5月に日本共産党議員が国会で追及。これをスタートに10月13日に「しんぶん赤旗」がスクープし、11月8日に田村智子参院議員が動かぬ証拠を突き付け国会で追及し、大きな話題に。さらに「ジャパンライフ」問題で鋭い追い打ちをかけています。



国会で質問する田村智子参院議員

田村議員の質問後、「桜」疑惑問題で野党共闘で取り組もうと一致し、追及チームが発足。さらに追及本部に格上げされ80人近い体制で調査・追及しました。もとむら伸子衆院議員（比例東海）もメンバーに。この野党共闘が安倍首相を追い込む決定的な力になりました。



桜を見る会の徹底追及を決意して拳をあげる野党議員

二重三重に「詰み」
逃げ切りは許さない

「桜」疑惑は膨れる一方で、将棋でいえば二重三重に「詰み」の状態です。モリカケ疑惑と構図はそっくりですが、①関係者がきわめて多数である、②「ジャパンライフ」被害者をはじめ実害を被った被害者が数千人規模にいる、③安倍首相に直結する違法行為の疑惑が多数ある——という違いもあります。逃げ切りを許さず、力を合わせて安倍内閣を総辞職に追い込みましょう。

愛知でもすすむ野党共闘



市民と野党の共同宣伝に、国民民主党の牧義夫衆院議員、日本共産党の西田敏子党名古屋南西地区副委員長、社民党、新社会党、緑の党・東海の代表が参加（11月30日）

愛知でも市民と野党の共同で街頭宣伝が行われています。

また、総選挙にむけて日本共産党愛知県委員会は、立憲民主党や国民民主党の国会議員との懇談も行っています。

本気で
政治変える

野党連合政権の実現に全力

日本共産党

「共産党の2015年の国民連合政府構想には、正直言って唐突感がありました。しかし、今回はありません。その条件は、確実にできつつあると思います」(総がかり行動実行委員会共同代表・福山真劫さん)



党首会談後、記者の質問に答える立憲民主党の枝野幸男代表(左)と、日本共産党の志位和夫委員長(右)=12月15日

日本共産党は市民と野党の共闘を本当に力あるものにしていくために、野党連合政権の合意の実現に力をつくしています。

れいわ新選組とは、野党連合政権の実現にむけ協力することで一致。社民党とは政権交代の実現へ協力することで一致しました。また、立憲民主党とは安倍政権を倒し政権を変え、立憲主義をとり戻すことで一致、国民民主党とは政権交代での協力を合意しました。

消費税5%減税めざして

消費税10%への増税で、8%に増税した2014年を上回る景気の落ち込みとなっています。日本共産党は景気回復へ緊急に5%への減税を求める国会論戦を展開。各界の方々と減税に向けて懇談会を行っています。



消費税5%減税各界懇談会(11月20日、国会内)

“ペコペコ外交”転換を

安倍政権は日米貿易協定を強行するなど深刻な対米従属をすすめています。ロシアにも中国にも領土問題など言うべきことを言えません。日本共産党は、こうした「ペコペコ外交」から自主独立の外交への転換を求めています。



「日米貿易協定は認められない」と追及する井上哲士参院議員(12月3日、参院外防委)

総選挙 野党共闘勝利・党躍進をめざします



書記局長・幹事長会談

5野党・会派の書記局長・幹事長は11月20日、総選挙に向けた小選挙区の候補者調整の協議を開始することを確認。さらに12月6日の党首会談では「疑惑隠し解散」に備え、選挙協力を加速させることを確認しました。

〈衆院比例東海1次発表〉



衆議院議員
もとむら伸子

前衆議院議員
しまづ幸広

日本共産党は、次期総選挙で①市民と野党の共闘の勝利で野党連合政権に道を開く②日本共産党の躍進を勝ちとる——ことをめざします。ご支援をお願いします。

いま注目

人権を何よりも大切にする日本共産党

香港問題で中国政府を正面から批判

日本共産党は、「香港での弾圧の即時中止を求める」声明を発表。香港当局の弾圧強化が、中国政府の指導のもとに行われており、「民主主義と人権を何よりも尊重すべき社会主義とは全く無縁のもの」と厳しく指摘しました。

自民党議員も共感

自民党の佐藤正久議員は、参院外交防衛委員会で共産党の声明を「党派を超えて共有する部分が多い」と紹介。

ジェンダー平等社会めざす

日本共産党は、性差による差別を許さないジェンダー平等を求める潮流が發展しているもとの、昨年の参院選では「ジェンダー平等」を政策の柱に掲げました。1月の党大会では、「ジェンダー平等社会をつくる」と明記する綱領改定案を提案しています。

あなたも日本共産党へ入党を

と一緒に野党連合政権を実現し、一人ひとりが大切にされる社会をめざしましょう。

ご意見・ご要望をお寄せください

電話 052-261-3461

メール mail@jcp-aichi.jp